

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧	チェック欄	確認内容
※提出前に書類の内容に不備・不足がないか確認してください。 確認後、チェック欄にチェック（✓）を入れてください。		
全ての申請者が必要な書類		
1 申請時チェックリスト	☐	提出書類全てのチェック欄にチェックがあること。
2 助成金交付申請書（第1号様式）	☐	作成日を記載すること。
	☐	申請者の住所、名称、代表者役職及び氏名が、本人確認書類の内容と一致していること。
	☐	種別については、該当項目にチェックを入れること。
	☐	記載項目、チェック項目に抜け漏れが無いこと。
3 誓約書（第2号様式）	☐	作成日を記載すること。
	☐	誓約事項を一読し、該当項目にチェックを入れること。
	☐	申請者情報の記載漏れ・誤りが無いこと。
	☐	申請者の住所、名称、代表者役職及び氏名が、本人確認書類の内容と一致していること。
4 事業実施計画書（第3号様式）	☐	充電設備の所有者が申請者であること。
	☐	充電設備は次世代自動車振興センターが交付対象設備として承認したものであること。
	☐	国補助金交付上限額は次世代自動車振興センターが定めている補助対象充電設備型式一覧表、補助対象V2H充放電設備一覧の金額と一致していること。
	☐	購入価格、型式、台数が見積書の内容と一致していること。
	☐	国補助額が0（ゼロ）円であること。ブランクは不可
	☐	助成対象経費の項目ごとの金額が見積書の金額と一致していること。
申請者確認書類 ※申請者が該当する書類を提出する No.5～7のいずれか		
○法人が申請者の場合		
5 会社謄本	☐	申請者が法人又はリース事業者の場合は現在事項証明書を提出。
	☐	申請者が管理組合法人の場合は履歴事項全部証明書を提出。
	☐	受付日時点で発行日から3か月以内のもの。
	☐	登記情報サービスではないこと。
○個人・個人事業主が申請者の場合		
6 身分証（申請者が個人・個人事業主の場合）	☐	申請者が個人・個人事業主の場合は次の（1）～（6）の中から1つ選択し提出。
	☐	（1）運転免許証 表面のコピー。受付日時点で有効期限内のもの。表面の住所・氏名に変更がある場合は裏面のコピーも提出。
	☐	（2）印鑑登録証明書コピー可。受付日時点で発行日から3か月以内のもの。
	☐	（3）住民票コピー可。
	☐	マイナンバーが記載されていないか黒塗りされてあるもの。受付日時点で発行日から3か月以内のもの。
	☐	（4）パスポート住所・氏名の記載ページのコピー。受付日時点で有効期限内のもの。ただし、令和2年2月3日以前に申請したものに限る。
	☐	（5）健康保険証等住所・氏名が明記されているコピー。受付日時点で有効期限内のもの。
	☐	（6）住民基本台帳住所・氏名が明記されているコピー。受付日時点で有効期限内のもの。
☐	※ 住所の記載されていない健康保険証や、申請者の住所と異なる住所が記載された運転免許証等は、本人確認書類としては認められません。	

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧	チェック欄	確認内容
図面 12 設置場所見取図 ※図面作成例を参照すること		※提出前に書類の内容に不備・不足がないか確認してください。 確認後、チェック欄にチェック（✓）を入れてください。
	☐	別に公開している図面作成例 設置見取図の記載内容を満たしていること。
	☐	設置場所の名称、図面名称（設置場所見取図）、作成者、作成日を示すこと。
	☐	施設全体の敷地形状の記載があること。
	☐	充電スペース場所を赤色で記載されていること。
	☐	道路から充電設備設置場所への出入口が記載されていること。※公共用充電設備の場合は道路名または公道と記載すること。
	☐	A3サイズのカラーで表示されていること。
13 平面図 ※図面作成例を参照すること	☐	別に公開している図面作成例 平面図の記載内容を満たしていること。
	☐	設置場所の名称、図面名称（平面図）、作成者、作成日、縮尺を示すこと。
	☐	充電スペースの位置と幅・奥行き寸法
	☐	既存の充電設備がある場合は、既存の充電スペースが記載されていること
	☐	充電設備の位置と充電設備基礎の幅・奥行き・高さ寸法（基礎設置の場合）を示すこと。
	☐	高圧受変電設備設置工事を申告する場合、キュービクルとキュービクル基礎の幅・奥行き・高さ寸法を示すこと。
	☐	助成対象設備の機器（付帯設備も含む）の位置をカラーで記載すること。
	☐	充電設備等の配線の接続先（開閉器盤、キュービクル又は引込取付点）が記載されていること。
	☐	A3サイズのカラーで表示されていること。
14 電気系統図 ※図面作成例を参照すること	☐	別に公開している図面作成例 電気系統図の記載内容を満たしていること。
	☐	設置場所の名称、図面名称（電気系統図）、作成者、作成日を示すこと。
	☐	申請する助成対象経費（機器、盤、配線、付帯設備等）はカラーで記載すること。
	☐	電源元（電力会社との責任分界点）から充電設備までの電気系統を示すこと。
	☐	充電設備の種類（急速・普通等）、メーカー名、型式、高圧受変電設備設置工事を申告する場合、キュービクルのメーカー名及び名称を示すこと。
	☐	配電方法（例 1φ3W 100/200V）、高圧受変電設備設置工事を申告する場合、高圧受電方法（例 3φ3W 6600V 50Hz）を示すこと。
	☐	電源元の仕様（受電元のキュービクル、分電盤、手元開閉器を図示し、盤名称を記載）を示すこと。
	☐	ブレーカーの仕様（例 ELB2P2E 20AF20AT）を示すこと。
	☐	助成対象の全ての電源線及び制御線の仕様（例 CV5.5-3C）及び接地線の仕様（例 接地種別：Ed、アース線材：IV5.5sq）を記載すること。
	☐	A3サイズのカラーで表示されていること。

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧	チェック欄	確認内容
15 配線ルート図 ※図面作成例を参照すること	☐	別に公開している図面作成例 配線ルート図の記載内容を満たしていること。
	☐	設置場所の名称、図面名称（配線ルート図）、作成者、作成日、縮尺を示すこと。
	☐	申請する機器、盤、配線、配管、付帯設備等はカラーで記載すること。
	☐	電源元から充電設備までの配線・配管の種類と長さ（例 CV5.5-3C（10m）、E25（2m））、配線ルート、配線方法 ※埋設の場合、埋設箇所の路面状況 ※高圧受変電設備設置工事を申告する場合、高圧受電点からキュービクルまでも記載 ※引込柱がある場合、引込柱の建柱仕様を記載
	☐	キュービクル、分電盤、充電設備の位置を記載すること。
	☐	付帯設備がある場合、付帯設備の名称（型式）、寸法、仕様を示すこと。
	☐	A3サイズのカラーで表示されていること。
該当する場合に必要な書類		
分譲マンションに設置する場合 16 総会議事録等	☐ ☐	充電設備の設置が承認・決議された記載のある議事録であること。 総会または理事会の開催日、マンション管理組合名、代表者名等が記載されていること。 ※ 理事会議事録のみの提出では要件を満たしません。
土地を借りている場合 賃貸借契約書 ※17,18の該当するものについて提出すること 17 土地の賃貸契約書	☐ ☐ ☐ ☐	申請時に契約している賃貸借契約であること。 設置場所の住所または名称が記載されていること 1箇月単位以上の契約（月額賃料等）であることが記載されていること 写しまたはスキャンデータ（PDF）
18 駐車場の賃貸契約書	☐ ☐ ☐ ☐	申請時に契約している賃貸借契約であること。 設置場所の住所または名称が記載されていること 1箇月単位以上の契約（月額賃料等）であることが記載されていること 写しまたはスキャンデータ（PDF）
19 土地の使用許諾書	☐ ☐ ☐	充電設備を設置することについて、土地所有者が許諾する旨を記載すること。 土地所有者の自署または押印をもらうこと。 電子メールで送付する場合は、スキャンデータ（PDF）で構わない。

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧		チェック欄	確認内容
受変電設備を申請する場合			
20	キュービクル仕様書	☐	準拠規格（例 JIS C4620キュービクル式高圧受電設備）
		☐	メーカー名、型名
		☐	使用条件（設置場所（例 屋内、屋外）、据置場所温度範囲、据置場所湿度範囲）
		☐	キュービクル内単線結線図、制御回路図
		☐	外観図（寸法/重量入り、正面図/上図面/側図面）、機器配置図、キュービクル基礎を示す図面
		☐	使用部品表（部品名、仕様、数量、メーカー、備考等）
		☐	配線仕様（回路の種類、電線被覆色、電線サイズ、電線種類）、これらを示す表
		☐	接地種別（例 A種、B種、C種、D種）、キュービクルへの接地端子取付方法
		☐	キャビネット鋼板厚さ
		☐	塗装仕様
		☐	電气的性能
		☐	銘板表示内容（①名称、②形式、③屋内・屋外用の別、④受電形式〔相、線式、電圧（kV）〕、⑤定格周波数（Hz）、⑥受電設備容量（kVA）、⑦定格遮断電流（kA）、⑧総質量（kg）、⑨製造業者名、⑩製造番号、⑪製造を表示すること）
		☐	スイッチ、表示灯の仕様
		☐	進相コンデンサ（含む直列リアクトル）を設置する場合は、その数値の根拠を示すこと。
		☐	耐震計算で決定したアンカーサイズ、本数
		☐	換気量計算で決定した結果（例 自然換気、強制換気（換気扇の仕様）
		☐	その他注意点の記載
21	単線結線図	☐	設置場所の名称、図面名称（単線結線図）、作成者、作成日を示すこと。
		☐	変圧器の容量等の仕様が記載されていること
		☐	ブレーカーの仕様（例 MCCB3P）及び容量（例 250AF/200AT）が記載されていること
		☐	変圧器やブレーカー以外の設備を設置する場合はその仕様が記載すること
22	増設時は既設キュービクルの仕様又は図面	☐	設置場所の名称、キュービクルの仕様又は図面（施行前）を示すこと。
23	設置する充電設備のカタログ等	☐	設置する充電設備の受電容量と定格出力が記載されていること
利益等排除に該当する場合			
24	原価明細	☐	原価を証する書類かつ原価を証明する明細書
25	決算報告書	☐	調達先の直近年度の単独の決算報告書
26	持株比率資料	☐	持株比率が記載された資料（直近年度の単独の決算報告書等）

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧		チェック欄	確認内容
			※提出前に書類の内容に不備・不足がないか確認してください。 確認後、チェック欄にチェック（✓）を入れてください。
リース契約の場合			
27	申請者がリース事業を生業とすることを証する書類	☐	「登記上の会社名・所在地」「事業または取扱商品の具体的な内容（価格、購入方法、サービスの流れなど）」が確認できるもの
		☐	実際に対外的に使用しているもの
		☐	※機密情報がある場合は、必要に応じてマスキングしてください。
28	リースの使用者（契約者）の本人確認書類	☐	※申請者確認書類に準ずる。申請者確認書類の項目を参照すること。
29	土地の使用許諾書	☐	充電設備を設置することについて、土地所有者が許諾する旨を記載すること。
		☐	土地所有者の自署または押印をもらうこと。
		☐	電子メールで送付する場合は、スキャンデータ（PDF）で構わない。
新規受電（特別措置）を行う場合			
30	特別措置協議資料 電力会社提出した申込書	☐	申込日が記載されていること
		☐	申込者が申請者または工事施工会社であること
		☐	設置場所の住所または名称が記載されていること
31	電力会社が発行した請求書	☐	発行日が記載されていること
		☐	宛先が申請者または工事施工会社であること
		☐	工事負担金額が記載されていること
月極駐車場に設置する場合			
32	月極駐車場の賃貸借契約書	☐	設置場所の住所または名称が記載されていること
		☐	1箇月単位以上の契約（月額賃料等）であることが記載されていること
時間貸し駐車場に設置する場合			
33	時間貸し駐車場であることを証する表示等	☐	時間貸し駐車場の名称が確認できること。
		☐	時間貸し駐車場の管理者の氏名および連絡先が確認できること。
		☐	時間単位での駐車料金が表示されていること。
		☐	時間貸し駐車場を利用する際の注意事項等が表示されていること。
		☐	カラー写真であること。
		☐	ファイル形式はJPG、PNG、JPEGまたはPDFにすること。
機械式駐車場に設置する場合			
34	充電設備を設置した機械式駐車場の仕様書及び図面	☐	充電設備の設置前の機械式駐車場の仕様書及び図面、充電設備の設置後の機械式駐車場の仕様書及び図面

事前申請（国補助金なし） 申請時チェックリスト別表第1

No. 提出書類一覧	チェック欄	確認内容
		※提出前に書類の内容に不備・不足がないか確認してください。 確認後、チェック欄にチェック（✓）を入れてください。
公道に設置する場合 35 公的機関が発行した道路占用許可書 または道路使用許可書	☐	処分制限期間以上の道路の占用または使用が認められていること
	☐	設置場所の住所が記載されていること
	☐	道路を占用または使用する期間が記載されていること
公社から提出を求められた場合 36 その他公社が必要と認める書類	☐	公社から求められた内容の書類を提出すること